

昭和十一年

福井縣統計書

第三編

(產業)

福井縣

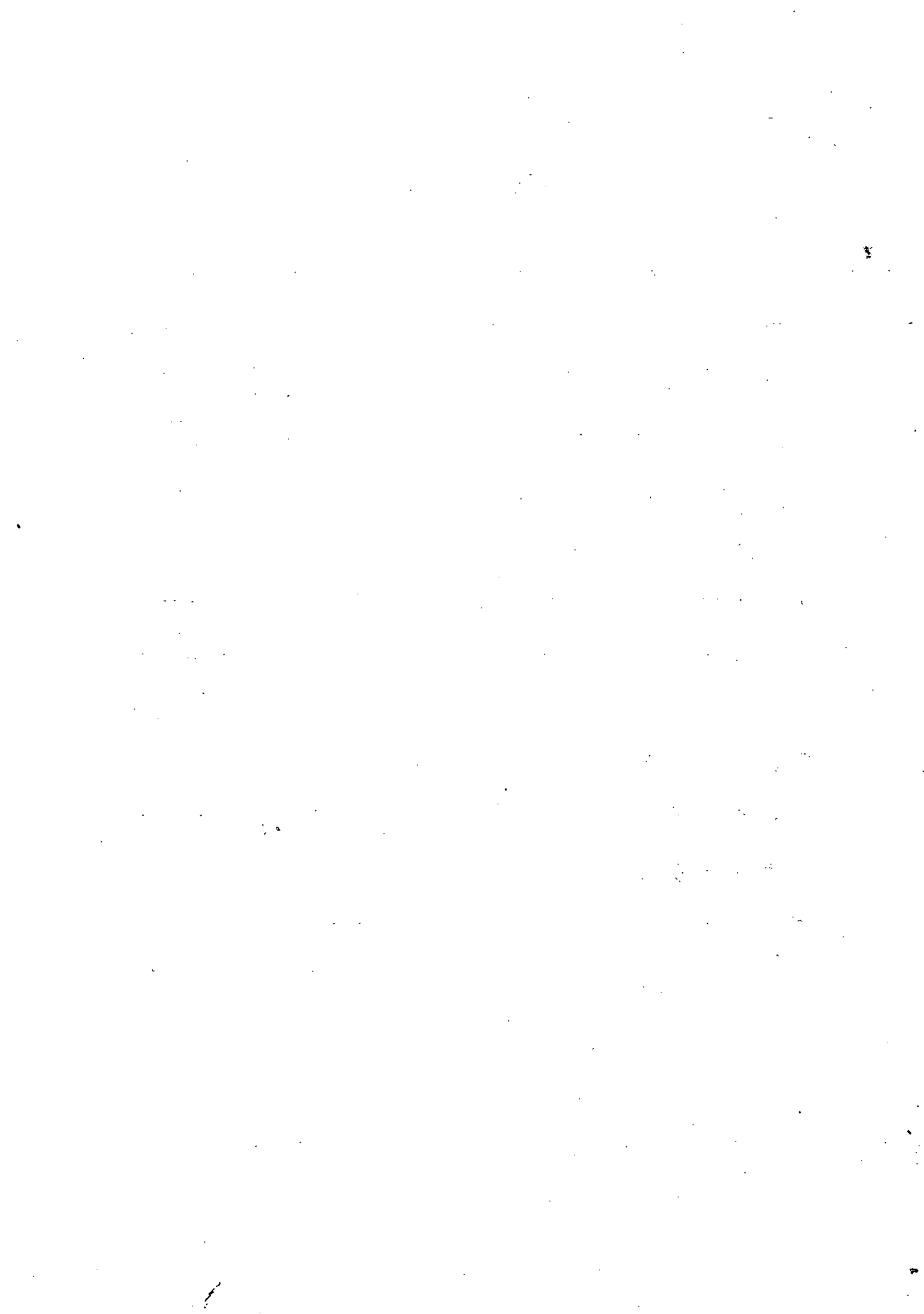
緒 言

福井縣統計書ハ縣下行政其ノ他各般ノ統計ヲ蒐集シ既往現在ノ狀勢ヲ大觀セムガ爲毎年之ヲ刊行シ今ヤ昭和十一年ノ統計書ヲ編纂スルニ至レリ本書編ヲ分ツニ其ノ一ヲ「土地戶口等」其ノ二ヲ「學事」其ノ三ヲ「産業」其ノ四ヲ「警察衛生等」ト爲ス

各編收錄スル資料ハ主トシテ市町村及學校ノ報告並廳内ノ調査ニ依リ或ハ關係官公署會社等ノ供給ニ求メタルモノアリ蓋シ世運ノ推移學術ノ進展ニ基キ統計ノ用益多キヲ加フ是ヲ以テ調査ノ正確ヲ期スルト共ニ表章方法ヲ更メ或ハ新ニ收錄シタルモノ尠シトセズ然リト雖尙遺憾ナキヲ保セザルニ依リ漸次之ガ改善ニ努メ時世ノ要求ニ應ゼシムル所アラムトス

昭和十三年三月

福井縣總務部



昭和十一年 福井縣統計書目次

第三編 產 業

總 說	1
第一 生産物總價額	
1 生産總價額	7
第二 農 業	
2 耕地面積	7
3 耕地整理ノ一	8
4 耕地整理ノ二	9
5 農産物總價額	10
6 米	10
7 米收穫高前年及五箇年比較	12
8 移出米検査	12
9 麥	13
10 食用農産物	14
11 園藝農産物ノ一(果實)	16
12 園藝農産物ノ二(蔬菜及花卉)	18
13 工藝農産物	20
14 綠肥用作物	22
15 果 樹 苗	24
16 茶 畑	26
17 桑 畑	26
18 桑 苗	27
19 農産物雜類	28
20 繭	30
21 春 蠶	32
22 夏 秋 蠶	32
第三 畜 産	
23 畜産物總價額	34
24 牛	34
25 牛 乳	36
26 馬	36
27 豚	38
28 綿 羊	40
29 山 羊	40
30 鷄	42
31 鶯	42
32 蜜 蜂	42
33 屠 殺	43

第四林 業

34 林産物總價額	44
35 公私有林野面積	44
36 國有林植栽	46
37 國有林伐採	46
38 國有林野被害	46
39 保 安 林	47
40 公私有造林用苗木	48
41 公私有林野人工造林(新植)	48
42 公私有林野人工造林(補植)	52
43 竹林植栽	53
44 公私有林野天然造林	54
45 公私有林伐採面積	56
45 公私有林伐採材積	56
47 林野産物	60
48 木 炭	62
49 林野放牧	64
50 公私有林野被害	64

第五水 産

51 水産物總價額	65
52 水産業者	65
53 漁 船	68
54 遊 離 漁 船	70
55 沿岸漁獲物	70
55 遠 洋 漁 業	74
57 水産養殖	74
58 水産製造物	76

第六鑛 業

59 鑛産物總價額	80
60 鑛區及坪數	80
61 石材土鑛石及水	82

第七工 業

62 工産物總價額	83
63 工場數及職工數	83
64 織 物	84
65 綿 織 物	90
66 絹織物及絹綿交織物	93

	頁
67 麻織物及麻交織物	98
68 毛織物及毛交織物	100
69 メリヤス製品	101
70 晒及染物	102
71 帽 子	104
72 陶 磁 器	104
73 瓦 及 土 管	105
74 漆 器	105
75 製 革	105
76 皮 革 製 品	106
77 植 物 油	106
78 澱 粉	106
79 木 製 品	107
80 竹 製 品	107
81 藤 製 品	108
82 杞 柳 製 品	108
83 刷 子 及 刷 毛	108
84 壘 表 炭 灰 及 花 蕊	109
85 製 茶	109
86 蠶 絲 類 / 一 (總 數)	110
87 蠶 絲 類 / 二 (機 械 絲)	112
88 蠶 絲 類 / 三 (座 織 絲)	114
89 蠶 絲 類 / 四 (玉 絲)	116
90 真 綿	116
91 蠶 綢	117
92 菓 製 品	118
93 乳 肉 製 品 及 罐 詰	118
94 釀 造 物	120
95 飲 食 物 雜 類	122
96 織 物 用 具	124
97 窯 業 製 品	128

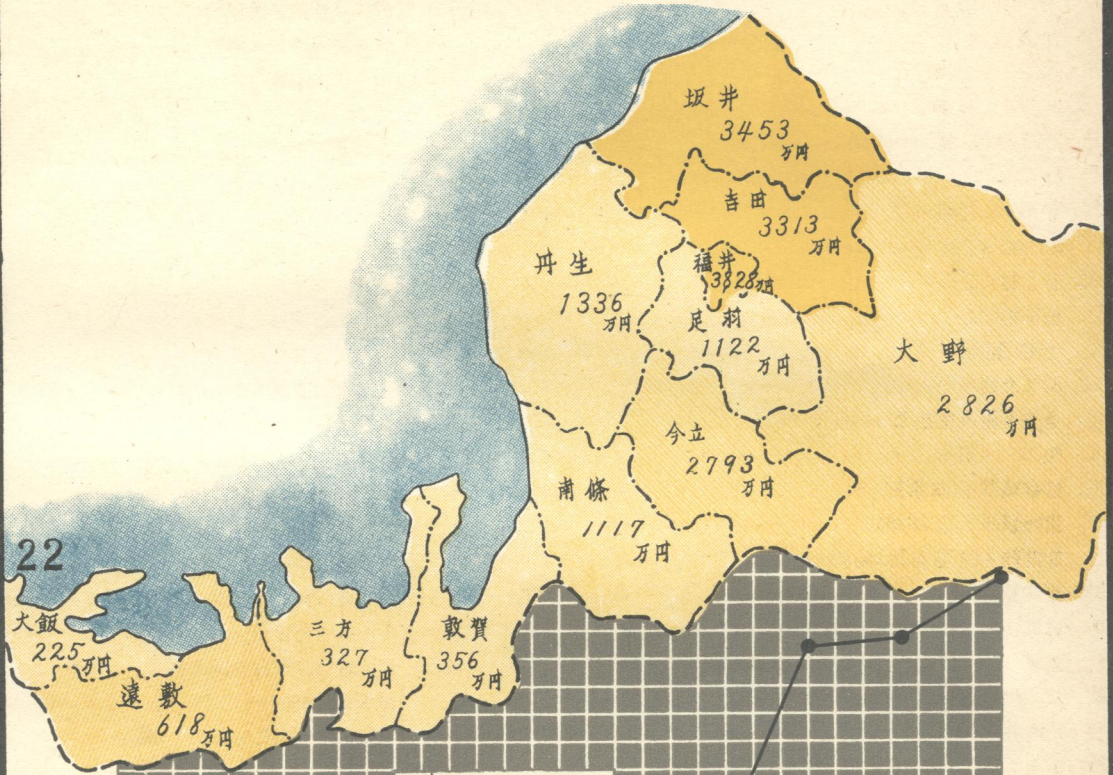
	頁
98 紙 類	128
99 工 產 物 雜 類	132
100 製 造 肥 料	136

第 八 商 業 會 社 銀 行 等

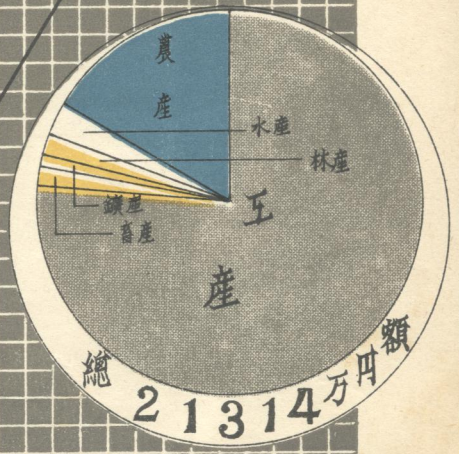
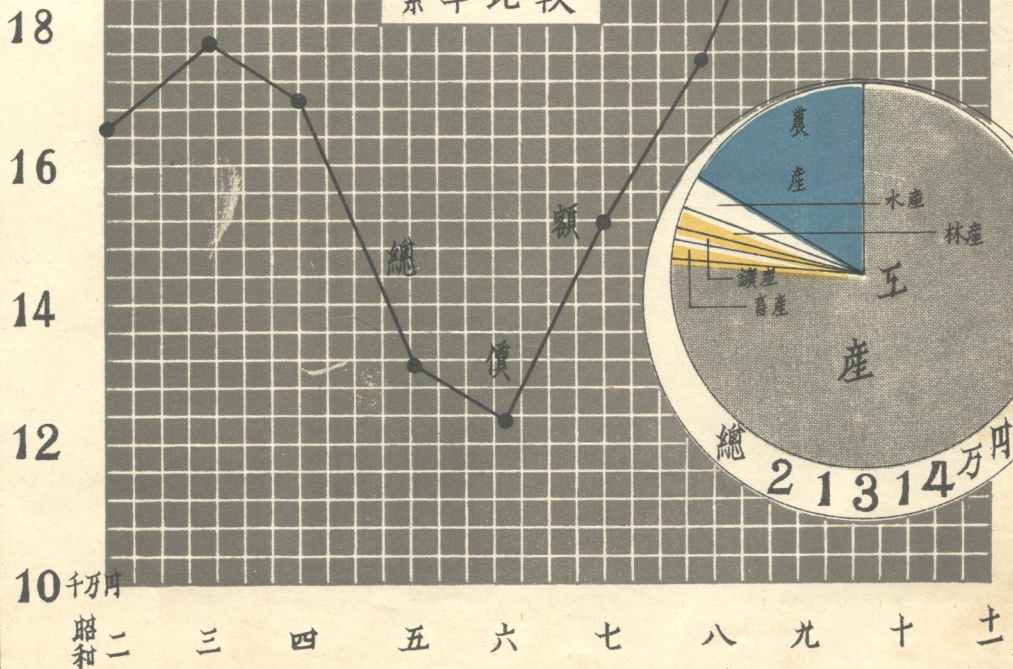
101 敦 賀 港 外 國 貿 易 種 類 別	138
102 敦 賀 港 外 國 貿 易 國 別	138
103 港 灣 移 出 入 貨 物	140
104 會 社 總 數	141
105 會 社 資 本 金 別	141
106 會 社 業 態 別	142
107 勸 業 銀 行 預 金	144
108 勸 業 銀 行 預 金 預 々 主 別	145
109 勸 業 銀 行 貸 付 金	145
110 勸 業 銀 行 貸 付 金 年 限 別	145
111 勸 業 銀 行 貸 付 金 借 主 別	146
112 無 盡 業 者 及 資 本 金	146
113 無 盡 口 數 及 給 付 契 約 高	148
114 無 盡 契 約 高 給 付 金 額 別	148
115 無 盡 契 約 職 業 別	150
116 無 盡 契 約 高 期 間 別	150
117 無 盡 口 數 及 給 付 契 約 高 郡 市 別	152
118 普 通 銀 行 資 本 金 積 立 金 入 金 出 金 純 益 金 配 當 金	152
119 普 通 銀 行 貸 付 金	152
120 普 通 銀 行 諸 貸 付 金 擔 保 別 調	153
121 普 通 銀 行 預 金	154
122 普 通 銀 行 內 國 爲 替	154
123 貯 蓄 銀 行	156
124 蓄 蓄 銀 行 預 金	157
125 產 業 組 合	157
126 郵 便 貯 金	158

昭和十一年

福井縣生產總額



累年比較



總 說

農 業

耕地面積 昭和十一年末ニ於ケル耕地面積ハ六萬二千二十七町七段歩、内田面積ハ五萬五百八十五町四段歩、畑面積ハ一萬一千四百三十七町三段歩ニシテ田八割一分六厘、畑一割八分四厘ノ割合ナリ。而シテ之ヲ前年ニ比スレバ田面積ニ於テハ八十町一段歩、畑面積ニ於テハ四十一町歩ノ減少ニシテ總面積ニ於テハ百二十一町一段歩ノ減少ナリ。

本年内ニ於ケル移動ノ狀況ヲ觀ルニ擴張ニ在リテハ七十七町二段歩、内田三十九町五段歩、畑三十七町七段歩ニシテ地目變換ニ依ルモノ三十一町三段歩、山林等ヲ墾墾セルモノ二十二町四段歩ヲ其ノ主ナルモノトス。又潰廢ニ在リテハ二百五町歩、内田百五十三町四段歩、畑五十一町六段歩ニシテ地類及地目變換ニ依ルモノハ十四町七段歩、空地並工場及建物敷地ト爲レルモノ七十町三段歩、道路及鐵道軌道河川水路敷地ト爲レルモノ四十二町四段歩ヲ其ノ主ナルモノトス。

米 本年ニ於ケル米ノ作付段別ハ四萬八千五百五十六町七段歩ニシテ、收穫高百四萬九千四百二十七石、價額二千九百萬六千六百七十六圓ナリ。之ヲ前年ニ比スレバ作付段別ニ於テ二十九町八段(〇厘六毛)ヲ増加シ收穫高ニ於テ一萬三千八百五十五石(一分三厘四毛)ノ增收ヲ示セリ。而シテ價額ニ於テ五十二萬四千八百一十一圓(一分八厘四毛)ヲ増加シタルハ主トシテ收穫高ノ增收ト米價高ノ結果トニ由ル。

蓋シ本年ハ稀有ノ積雪ニ依リ苗代期ニ於ケル冷害著ク移植ノ遲延シタルモノアリシモ其後ノ氣候極メテ適順ニシテ病蟲害ノ被害モ尠少ナリシ爲前記ノ如キ增收ヲ得タリ。尙前五箇年平均ノ收穫高ハ九十九萬七千六百五十六石ナルヲ以テ之ヲ本年ノ收穫高百四萬九千四百二十七石ニ比スレバ五萬一千七百七十一石(五分一厘九毛)ノ增收ナリ。而シテ本年九月二十日現在ニ於ケル米作農家戸數ハ六萬六百廿二戸ニシテ一戸平均作付段別八段二十七歩、收穫高十七石三斗一升ニ當ル。

麥 昭和十一年ニ於ケル麥作付段別ハ三千三百三十八町七段歩ニシテ收穫高二萬二千四百六十六石、價額二十六萬八千二百四十一圓ナリ。之ヲ前年ニ比スレバ作付段別ニ於テ七町三段歩(二厘三毛)ヲ増加シ收穫高ニ於テ一萬七千五百四石(四割三分七厘九毛)ノ減少ヲ示セリ。而シテ價額ニ於テ十三萬二千九十七圓(三割三分)ヲ減少シタルハ主トシテ收穫高減收ノ結果ナリトス。

蓋シ本年ノ麥作ハ昨秋播種後降雪期迄ニ於ケル天候ハ比較的順調ニシテ發育ヲ促進シタルモ十二月下旬ヨリノ降雪ハ根雪ト爲リ又降雪量ハ稀有ノ大雪ナリシノミナラズ近年ニナキ寒冷ナリシ爲融雪期モ遲延シタルヲ以テ發育ヲ阻害シ分蘗伸張ヲ妨ケラレ且莖ヲモ腐敗シタルモノ尠カラズ。尙殆ンド收穫量無ト爲リタル所モ相當アリタリ。

大麥、稈麥、小麥ノ作付段別及收穫高ヲ示サバ次ノ如シ。

	作付段別 町段	收穫高 石
大 麥	1,909.4	14,194
稈 麥	46.0	344

小 麥 1,183.3 7,928

食用農産物 昭和十一年ニ於ケル食用農産物ハ作付段別六千七百一十一町二段歩、産額百二十萬一千四十七圓ニシテ前年ニ比シ作付段別ニ於テ百十四町九段歩ヲ減少シタルモ産額ニ於テハ六萬七千百十九圓ヲ増加セリ。而シテ作付段別ノ減少ハ主トシテ大豆ニ於ケル六十町四段歩ヲ減少シタルニ由ルモノニシテ又價額ノ増加ハ大豆ニ於テ一萬六千九百三十四圓、小豆ニ於テ五千八百六十五圓、甘藷ニ於テ四萬二百一圓、馬鈴薯ニ於テ三千五百七十八圓等、孰レモ平均シタルヲ主ナルモノトス。産額五萬圓以上ノモノニ付其ノ作付段別、收穫高及價額ヲ示サバ次ノ如シ。

	作付段別 町段	收穫高 石	價 額 円
大 豆	2,218.7	23,926	405,404
小 豆	753.6	5,923	119,118
蕎 麥	755.0	6,573	68,056
甘 藷	1,009.9	2,734,433	258,364
馬 鈴 薯	898.3	2,353,414	296,663

果實 昭和十一年ニ於ケル果實ハ總價額五十六萬二千三百五十三圓ニシテ前年ニ比シ五萬八千三百五十八圓ヲ増加セリ。之レ梅ニ於テ一萬八百五十五圓、干柿ニ於テ四萬六千七百三十圓等ヲ増加シタルニ由ル。今産額一萬圓以上ノモノニ付其ノ樹數、收穫高及價額ヲ示サバ次ノ如シ。

	樹 數	收穫高 石	價 額 円
桃	129,662	352,324	93,619
梅	57,965	4,045	92,989
蜜 柑	28,473	59,906	17,559
日 本 梨	33,879	163,284	46,901
生 柿	246,827	1,202,370	203,131
干 柿	—	76,907	63,243
葡 萄	28,187	76,607	29,840

蔬菜及花卉 昭和十一年ニ於ケル蔬菜及花卉ノ作付段別ハ三千四百九十町六段歩、總價額百六十八萬四千四百二十六圓ニシテ前年ニ比シ作付段別十六町二段、價額四萬二千九百四十八圓ヲ例レモ増加シタリ。而シテ今其ノ主ナルモノニ付作付段別、收穫高及價額ヲ示サバ次ノ如シ。

	作付段別 町段	收穫高 石	價 額 円
生 大 根	1,036.0	6,985,441	442,187
里 芋	503.1	1,866,403	291,635
茄 子	292.0	1,408,777	187,577
西 瓜	220.3	965,903	167,401
胡 瓜	164.2	627,674	94,524
牛 蒡	101.4	284,480	70,957
葱	123.4	360,284	66,367
漬 菜	217.5	859,878	63,426

工藝農産物 昭和十一年ニ於ケル工藝農産物ハ總作付段別六千七百八十八町五段歩、總價額三十五萬六千七百八十七圓ニシテ前年ニ比シ作付段別ニ於テ二百六町九段歩、價額ニ於テ四萬

三千百八十八圓ヲ増加シタリ。

藪 昭和十一年ニ於ケル本縣ノ養蠶戸數ハ一萬九百五十五戸ニシテ其ノ掃立數畝ノ四十三萬九千二百三十八畝、之ガ比前年ハ二十六萬九千六百二貫、此ノ價額百二十一萬七千七百九十圓ナリ。之レヲ前年ニ比スレバ戸數ニ於テ千八百十戸（一割四分二厘）、掃立數畝ニ於テ四萬六千三百三十九畝（九分七厘）、收購量ニ於テ四萬二千五百四十九貫（一割三分六厘）、價額ニ於テ十二萬三千三百九十一圓（九分二厘）ヲ何レモ減少シタリ。以上本年ノ養蠶ハ皆テ見ザル減産ヲ示シタリ。其ノ原因ハ昭和十年末ヨリ豊春ニ亘リ稀有ノ降雪ニ襲ハレ積雪期間又頗ル長ク四月中旬ニ至ルキ殘雪尺餘ニ及ブ地方尠カラザリシ爲桑園ノ多大ノ雪折ニ依ル被害ヲ見タルノミナラス融雪後彫枯病ノ蔓延激甚ヲ極メタル等ニ因リ掃立ヲ著シク減少シ遂ニ前記ノ如キ減收ノ止ムナキニ至リタリ。

畜 産

牛 昭和十一年末ニ於ケル牛ノ飼養戸數ハ四千百五十二戸、其ノ飼養頭數ハ五千二百二十八頭、内牝四千三百七十八頭（八割三分七厘）、牡八百五十頭（一割六分三厘）ニシテ前年ニ比シ戸數ニ於テ九十三戸、頭數百七十二頭ヲ増加セリ。而シテ飼養者ハ一頭飼養ノモノ三千九百二十戸ニシテ總數ノ九割四分四厘強ヲ占メ二頭飼養ノモノ百七十七戸ニシテ前年ヨリ一戸ヲ減シタルモ三頭以上飼養ノモノ百二十五戸ニシテ前年ヨリ七戸ヲ増加セリ。又年末現在ノ頭數ヲ年齢別ニ觀レバ滿二年以上ノモノ四千六十九頭（七割七分八厘）、滿一年以上二年未滿ノモノ千四百四十九頭（一割二分四厘）、滿一年未滿ノモノ五百十頭（九分八厘）ナリ。尙本年內ニ於ケル生産頭數ハ三百七十一頭（牝二百五十四頭、牡百十七頭）ニシテ前年ニ比シテ十一頭ノ増ナリ。斃死セルモノハ牝五十七頭、牡十七頭、計七十四頭ニシテ前年ヨリ十五頭ヲ減少シ成績良好ナリ。乳牛ハ前記頭數ノ中ニ包含セララルモ其ノ年末現在ニ於ケル頭數ハ六百九十六頭ニシテ前年ニ比シテ三十二頭ノ増加ヲ見タリ。之ガ搾乳量ハ二百二十噸算シ年内ノ搾乳高ハ八千八百五十二石ニ達シ其ノ揚敷數前年ヨリ一場ヲ増加シタルモ搾乳高ニ於テハ四百五十四石ノ減少ヲ見タリ。

馬 昭和十一年末ニ於ケル馬ノ飼養戸數ハ五千三百二十一戸、其ノ飼養頭數ハ五千七百二十二頭、内牝二千九百八十四頭、牡二千七百二十八頭ニシテ前年ニ比シ戸數ハ百一戸、頭數ハ百三十一頭ヲ孰レモ減少セリ。而シテ飼養者ハ一頭飼養ノモノ五千四百四十八戸ニシテ九割六分七厘ヲ占メ二頭以上飼養ノモノ百七十三戸ニシテ三分三厘ノ割合ナリ。而シテ飼養頭數五千七百二十二頭中其ノ大部分ハ雜種ニシテ五千六百九十一頭ヲ占メ他ニ和種二頭、洋種十九頭ナリ。

豚 昭和十一年末ニ於ケル豚ノ飼養戸數六百二十九戸、其ノ飼養頭數一千九百九十一頭、内牝千二百九頭、牡七百八十二頭ニシテ前年ニ比シ戸數九十三戸、頭數四百五十二頭ノ増加ヲ見タリ。而シテ飼養者ハ一頭或ハ二頭飼養ノモノ最モ多ク五百七十七戸ヲ占メ三頭以上飼養ノモノハ百十二戸ニシテ總數ニ比シ僅ニ一割七分八厘ニ過ギズ。

鶏 昭和十一年六月末日現在ニ於ケル鶏ノ飼養戸數ハ六千五百十六戸、其ノ飼養羽數ハ二十九萬二千五百二十五羽、内成鶏十八萬四千九百一十一羽、雞十萬五千二百四十四羽ニシテ前年ニ比シ戸數ニ於テ二百十四戸、羽數ニ於テ三千八百九十三羽ヲ減少セリ。

林 業

公私有材野面積 昭和十一年末現在ニ於ケル公私有林野面積ハ十八萬四千四百五十五町二段歩、内立木地十六萬八千八百六町三段歩、無立木地一萬五千六百四十八町九段歩ナリ。之ヲ所有者別ニ觀レバ私有地最モ多ク十五萬三千二百八十五町歩（八割三分一厘）ヲ占メ市町村有二萬五十六町一段歩之ニ亞キ部落有四千二百二十八町七段歩ヲ主ナルモノトシ縣有寺院有ハ何レモ二千乃至二千三百町歩ナリ。尙立木地ヲ樹林別ニ觀レバ潤葉樹林最モ多ク八萬九千八百五十町三段歩ニシテ立木地ノ五割三分二厘ヲ占メ針闊混淆樹林三萬九千二百七十四町八段歩、針葉樹林三萬八千二百五十七町三段歩ナリ。

森林植栽 昭和十一年ニ於ケル公私有林（國有林ヲ除ク）ノ新植ハ總面積八百八十七町四段歩、樹數二百四十萬二千八百六十四本、内針葉樹ハ面積七百三十八町二段歩、樹數百九十三萬三千七百七十六本、潤葉樹ハ面積四百九十九町二段歩、樹數四十六萬九千六百八十八本ニシテ前年ニ比シ總面積ニ於テ百六十七町九段歩、樹數ニ於テ四十四萬九千二百四本ヲ減少セリ主ナル樹種ニ付其ノ面積及樹數ヲ示セバ次ノ如シ。

	面積 町段	樹數 本
スギ	627.7	1,580,418
クヌギ	98.9	341,048
ヒノキ	39.2	100,110
マツ(カラマツヲ含ム)	71.0	251,948
ケヤキ	11.9	30,960
ク	6.9	9,775

尙昭和十一年ニ於ケル補植ハ二十九萬九千三百十九本ニシテ前年ニ比シ八萬八千八百三十一本ヲ減シタリ。而シテ其ノ主ナルモノハスギニシテ十九萬九千七百四十本、之ニ次クハまつ四萬三千六百九十本、ひのき一萬七千五百五十五本、くぬぎ一萬六千本等ナリ。

森林採擇 昭和十一年中ニ於ケル伐採面積ハ二千八百八十八町六段歩、内用材六百五十一町二段歩、薪炭材二千六百六十六町七段歩、竹材七十町七段歩ニシテ前年ニ比シ三百九十四町五段歩ヲ減少セリ。而シテ之ガ材積ハ用材三十五萬八千二百七十五石（價額百二十二萬六千六百六十六圓）、薪炭材二十三萬三千九百九十九柳（價額七十四萬七千七百八十八圓）、竹材七萬三千九百四十一束（價額三萬四千八百四十六圓）ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ用材ニ於テ三萬三千九百六十五石（價額十四萬八百七十七圓）ヲ増加シタルモ竹材ニ於テハ一萬四千七百二十二石（價額四千五百二十六圓）ヲ減少シタリ。尙薪炭材ニ於テ、二萬九千三百四十四柳ヲ減少シタルモ價額ニ於テハ一萬五千六百二十七圓ヲ増加シタリ。

用材ノ主ナル樹種ニ付其ノ材積及價額ヲ示セバ次ノ如シ。

	材 積 石	價 額 円
ス ギ	170,411	653,090
マ ツ	141,967	393,829
キ リ	7,329	47,627
ク リ	6,456	24,408
ケ ヤ キ	6,630	48,565
ブ ナ	900	1,420
ヒ ノ キ	3,170	16,798

林野産物 昭和十一年ニ於ケル林野産物總價額(木炭ヲ除ク)ハ四十五萬四千八百三十七圓、内造林用種子四百八十九圓、樹實三十萬七千八百五十三圓、樹皮二萬五千六百二十三圓、其ノ他十二萬八百七十二圓ニシテ前年ニ比シ十一萬八千九百六十七圓ヲ増加セリ。而シテ本縣特産物あぶらざりノ收穫高一萬三千六百九十八石、價額二十五萬六百八十三圓ヲ産シ全國第一位ニシテ前年ニ比シ收穫高六千六百六十七石、價額九萬六千七百四十一圓ノ激增ヲ示セリ。

此ノ外主ナルモノニ付其ノ數量及價額ヲ示セバ次ノ如シ。

	數 量 石	價 額 円
ク リ (實)	2,760	56,320
ス ギ (皮)	87,357	25,322
柴 草 (生)	2,353,350	33,661
松 茸 (生)	102,240	37,821
筍	206,930	34,961

木炭 昭和十一年末現在ニ於ケル木炭製造戸數ハ四千八百二十四戸、其ノ總數五千九百三十三噸ニシテ前年ニ比シ三百三戸、二百二十八噸ヲ減少シタリ。而シテ年内ニ於ケル生産高ハ七百五十五萬九千九百八十八貫、價額百四十三萬七千六百四十圓ニシテ數量二百十八萬九千五百九十九貫、價額八萬六千四百九十一圓ノ減少ヲ見タリ。

水 産 業

水産業者 昭和十一年末ニ於ケル水産業者總數ハ一萬二千四百九十六人、内業主六千八百三人、被用者五千六百九十三人ニシテ前年ニ比シ業主十六人増加シタルモ被用者ハ二十四人ノ減少ヲ見タリ。

業態別ニ業主及被用者ヲ觀レバ次ノ如シ。

	業 主 人	被用者 人
漁 撈	6,257	4,538
養 殖	68	20
製 造	478	1,135

而シテ之ガ本業者ハ七千八百十人、内業主三千五百八十七人、被用者四千二百二十三人ニシテ副業者ハ四千六百八十六人、内業主三千二百十六人、被用者千四百七十八人ナリ。

之ヲ業態別ニ觀レバ次ノ如シ。

	業 主 人	被用者 人
本 業	漁 撈	3,265
	養 殖	11
	製 造	311

副 業	漁 撈	2,992	943
	養 殖	57	15
	製 造	167	512

漁船 昭和十一年末ニ於ケル漁船總數ハ三千六百九十五隻、無動力船三千四百隻、有動力船五百九十一隻ニシテ前年ニ比シ總數ニ於テ八十六隻ノ減少ヲ見タルハ無動力船ニ於テ百十九隻ヲ減少シタルモ有動力船ニ於テ五十三隻ノ増加ニ依リ結果ナリ。而シテ年内ニ於ケル新造ハ無動力船八十八隻、有動力船八十七隻ニシテ前年ニ比スレバ無動力船百八十六隻、有動力船四隻ノ減少ヲ來セリ。又年内ニ於テ破損其ノ他ノ理由ニ因リ廢用セルモノハ無動力船二百二十四隻、有動力船十九隻ニシテ前年ニ比シテ無動力船八隻、有動力船七隻ノ減少ヲ見タリ。尙年末現在船數ヲ噸數別ニ示セバ次ノ如シ。

	無動力船 隻	有動力船 隻
五噸未満	3,092	363
五噸以上十噸未満	12	163
十噸以上二十噸未満	—	59
二十噸以上	—	6

尙年内ニ於ケル遭難漁船ハ無動力船四隻、有動力船七隻ニシテ其ノ遭難ノ種類ハ沈没一隻、破壞四隻、行衛不明三隻、其ノ他三隻ナリ。而シテ之ガ被害高ハ漁船七千九百七十四圓、漁具千七百四十四圓、其ノ他千五百圓、合計一萬四千九百九十四圓ノ見積價額ナリ。又乗組員中死亡又ハ行衛不明ノ者七人、負傷者二十一人アリタリ。

沿岸漁獲高 昭和十一年ニ於ケル沿岸漁獲物總價額ハ二百七十四萬七千五百四十九圓ニシテ前年ニ比シ八十三萬一千六百六十九圓ノ増加ヲ見タリ。

種類別ニ數量及價額ヲ示セバ次ノ如シ。

	數 量 貫	價 額 円
漁 類	6,796,733	2,333,369
貝 類	77,618	40,842
其ノ他水産動物	532,000	333,423
藻 類	130,007	39,895

漁獲物ノ主ナルモノハいわし二百八十六萬四千六百七十二貫(價額二十一萬八千七百二十五圓)、まぐろ二百二十四萬六千六百一十貫(價額四十六萬三千七百九十三圓)、まぐろ百三十八萬九千八十貫(價額五十二萬七千七百五十一圓)、あぢ二十六萬三千三百三十五貫(價額十六萬六千三百四十八圓)、ぶり十三萬四千一百一貫(價額十萬七千八百七十四圓)等ニシテ其ノ他十萬貫以上ノモノニハかつな十萬九千七百七十一貫(價額三萬三千四百四十四圓)、いか二十三萬三千三百三十貫(價額十四萬八千八百九十八圓)等アリ。此ノ外たひハ六萬七千六百七十六貫、價額二十萬九千五百二十三圓、あゆハ二萬六千五百五十七貫、價額十二萬三千四百三十一圓ノ漁獲アリ。尙藻類中其ノ主ナルモノハわかめニシテ十一萬五百三十八貫、此ノ價額二萬一千五百九十七圓ヲ算シ之ニ亞クアまのり二千四百十二貫、價額七千三百二圓トス。

遠洋漁業 昭和十一年末現在ニ於ケル年内遠洋漁業ニ從事セル

漁船三十五隻（發機漁船）此ノ總噸數六百五十二噸、乗組員四百三十三人ニシテ前年ニ比シ艇數十隻、噸數二十九噸、乗組員百七十三人ヲ何レモ減少シタリ。而シテ之ガ漁獲高ハ數量三十七萬百七十八貫、價額二十七萬千六百十五圓ニシテ前年ニ比シ五十四萬七千二百四十二貫ノ激減ヲ見タルモ價額ニ於テハ僅ニ千三百九圓ノ減少ヲ見タルノミ。漁獲物ノ主ナルモノハさば九萬三千五百五十五貫ニシテ價額二萬九千七百四十四圓、たら六萬三千二百三十一貫、價額二萬三千四百圓、かれび、ひらめ九萬九千二百三十二貫、價額六萬八千二百二十二圓、たひ一萬五千八百八十貫、價額四萬五千八百三十圓等ナリ。

尙漁撈ノ方法別ニ漁船及漁獲高ヲ示セバ次ノ如シ。（刺網漁業ナシ）

	船 數	數 量	價 額
旋網漁業	12	100,013	40,058
沖曳網漁業	22	261,442	228,607
延繩漁業	1	8,723	2,400

工 業

製織場數 昭和十一年末ニ於ケル機業場數ハ二千八百九十四、内綿織物六十四、絹及絹綿交織物二千七百八十（九割六分）、麻及麻交織物五十ニシテ前年ニ比シ綿織物ニ於テ十二、麻及麻交織物ニ於テ三、各減シタルモ絹及絹綿交織物ニ於テハ二百三十九増加セリ。殊ニ逐年人造絹織物ノ海外需要益々旺盛トナリシニ伴ヒ新規機業工場ノ簇出ヲ來シ昭和五年ノ千七百七十三ニ比シ實ニ二倍強以上ニ及ビ躍進人絹王國ノ名全國ニ冠タル所以ナリ。之ヲ機臺別ニ觀レバ十臺未滿ノモノ八百九十二（三割）、十臺以上五十臺未滿ノモノ千六百九十七（五割九分）、五十臺以上ノモノ三百五（一割一分）ナリ。

產物數 昭和十一年末ニ於ケル機臺數ハ八萬七百五十四ニシテ内綿織物二千三百三十五（三分）、絹及絹綿交織物七萬八千八百四十四（九割七分）、麻及麻交織物四百三十五（一分）ナリ。之ヲ前年ニ比スルバ綿織物三十二、麻及麻交織物七、各減シタルモ絹及絹綿交織物一萬五十四増加セリ。

製織職工數 昭和十一年末ニ於ケル機業職工數ハ四萬九千三百二十九人、内男一萬七百八十四人（二割二分）、女三萬八千五百四十五人（七割八分）ニシテ前年ニ比シ男千五百六十七人女三千四百五十人ヲ増加セリ。

産物産額 昭和十一年ニ於ケル織物生産額ハ一億三千九百七十七萬八千七百四十九圓ニシテ、本縣工産額ノ八割三分ニ當リ前年ニ比シ四百五十七萬六千五百十五圓ヲ増加セリ。之ヲ品目別ニ觀レバ廣巾物一億二千二百二十二萬七千七百九十八圓、小巾物一千三百八十萬七千六百六十六圓、特殊物三百十四萬三千二百八十五圓ニシテ尙種類別ニ觀レバ絹織物一億二千七百八十八萬九千三百四十一圓（内約七割八分ハ人造絹糸織物）首位ヲ占メ（總額ノ九割二分）、絹綿交織物五百八十萬十二圓綿織物四百萬六百八十九圓、麻及麻交織物百五十六萬八千七百七圓ノ順位トス。又産額ヲ地方別ニ觀レバ福井市ノ二千八百八十六萬八千八百九十三圓（二割一分）ヲ最多トシ、吉田

郡ノ二千八百三萬四千五百六十八圓（二割）ニ亞ギ、坂井郡ノ二千二百八十三萬七千六百六十圓（一割六分）、大野郡二千二百十二萬五千四百二十九圓（一割五分）今立郡二千六萬五千六百六十九圓（一割四分）ヲ主ナルモノトス。

染物 昭和十一年末ニ於ケル染物工場ハ九十、職工數千六百五十八人ニシテ前年ニ比シ工場十五、職工三十六人ヲ減少セリ之レヲ種類別（染質）ニ觀ルニ無地物四百四十七萬三千六十三圓（七割五分）、捺染物百三十九萬三千七百十五圓（二割三分）、其ノ他七萬三千二百五十六圓ナリ。而シテ染質總額ハ五百九十四萬三十四圓ニシテ前年ニ比シ七十二萬四千六百十六圓ヲ増加シタルハ主トシテ人造絹糸織物ノ染色工業ノ勃興ニ因ルモノナリ。

製糸 昭和十一年末ニ於ケル製糸場數ハ百十七、繰糸釜數千三百九十釜ニシテ前年ニ比シ場數二十三、釜數五十六減少セルハ主トシテ十釜未滿ノ工場ノ衰退ニ由ル。而シテ製絲總額ハ四萬五千七十五貫、價額百七十四萬七千九百八圓ニシテ前年ニ比シ數量八千三百三十貫、價額二十七萬八千五百圓ノ減少ヲ見タリ。尙生糸ノ生産ハ三萬七千四百貫、價額百六十九萬四千六圓ニシテ前年ニ比シ數量八千九百三十貫、價額二十六萬八千二百八十一圓減少セリ。

製絲場數及生糸ノ數量、價額ヲ各業態別ニ觀レバ次ノ如シ。

	場 數	數 量	價 額
器 械 絲	16	34,912	1,604,142
座 繰 絲	92	2,183	89,489
玉 絲	9	9	375

漆器 昭和十一年末ニ於ケル漆器製造場數ハ三百四十、職工千三百八十八人ニシテ前年ニ比シ場數二、職工數三十人ヲ各増加セリ。而シテ其ノ産額ハ百四十五萬七千八百八圓ニシテ前年ニ比シ四萬八千九百八圓減少セリ。之ヲ地方別ニ觀レバ今立郡九十五萬五千九百三十四圓ヲ最多トシ遠敷郡ノ二十八萬三千四百圓、福井市ノ十八萬四千三百二十圓ニ亞グ。尙之ヲ種類別ニスレバ飲食用器物七十四萬五千四百八十八圓、家具及裝飾品五十三萬五百一十一圓、其ノ他十八萬一千八百九圓トス。而シテ其ノ大部分ハ堅牢ヲ以テ起テ河和田塗ト特殊技能ヲ以テ著名ナル若狹塗ニシテ何レモ其ノ弊價高シ。

酒類 昭和十酒造年度ニ於ケル酒釀造場數百五十一、職工數千七十七人ニシテ前年ニ比シ場數ニ於テ二、職工數ニ於テ三人ヲ減少セリ。酒造總價額ハ四百九萬五千六百九十九圓ニシテ前年ニ比シ五萬五千二百四圓ヲ増加セリ。而シテ近時其ノ製品ノ品位ヲ高ムル爲杜氏ノ技能養成ト酒造米ノ撰擇トニ努メタル結果先進地ヲ凌駕シ得ルノ優良酒ヲ吟醸スルニ至レリ。尙種類別ニ之ヲ示セバ次ノ如シ。

	數 量	額 價
清 酒	54,081	4,025,577
白 酒	209	28,067
味 淋	198	35,837
燒 酎	39	6,218

紙類 昭和十一年末ニ於ケル製紙場數ハ器械漉十四、手漉五百五十六ニシテ前年ニ比シ器械漉ニ於テ二増加シ手漉ニ於テ

三六ヲ減少セルモ製紙總價額ニ於テハ二萬三千二百四十六圓ノ増加ヲ見タリ。即チ總價額二百九十九萬九千六百四圓ニシテ、内器械澆百九十六萬二千六百三十九圓（六割五分）、手澆百三萬六千九百六十五圓（三割五分）ナリ。之ヲ地方別ニ觀レバ南條郡ノ百三十萬七千八百八十九圓（四割四分）ヲ最高トシ、今立郡ノ百三十萬二千七百六十圓（四割三分）之ニ亞ゲリ。

其ノ他ノ工産物 其ノ他ノ工産物ノ内主ナルモノヲ列舉スレバ次ノ如シ。

種 類	生産價額 円
木 製 品	1,607,685
菓 子 及 麵 麩 類	1,143,139
織 物 用 具	1,243,324
菓 製 品	1,006,403
石 材 及 土 石	462,326
醬 油	585,535
打 刃 物	544,692
瓦(セメント瓦ヲ含マズ)	492,055
蚊 帳	506,738
植 物 油	2,9,807

商 業 及 會 社

商事會社 昭和十一年末ニ於ケル商事會社ハ五百五十九ニシテ其ノ公稱資本金及出資額ハ七千七百九十六萬五千二百八十六圓ナリ。之ヲ前年ニ比スレバ會社數ニ於テ九ヲ減少タルモ公稱資本金及出資額ニ於テハ十三萬四千七百圓ヲ増加セリ。而シテ之ヲ組織別ニ觀レバ合名會社六十一、出資額百二十萬三千二百十六圓、合資會社二百二十、出資額四百七十七萬三千四百二十圓、株式會社二百三十八、公稱資本金七千九百九十二萬八千六百五十圓ナリ。更ニ之レヲ資本金別ニ分ツトキハ五萬圓未滿ノモノ三百十六（資本金三百九十三萬九千八百八十六圓）、五萬圓以上十萬圓未滿ノモノ七十（資本金三百八十九萬八千七百五十圓）、十萬圓以上五十萬圓未滿ノモノ九十九（資本金千七百三十五萬五千圓）、五十萬圓以上百萬圓未滿ノモノ十五（資本金八百三十二萬六千六百五十圓）、百萬圓以上五百萬圓未滿ノモノ十六（資本金二千五百九十七萬圓）、五百萬圓以上ノモノ三（資本金千八百五十一萬五千圓）ニシテ一會社平均資本金ハ合名會社二萬七百八圓、合資會社二萬一千六百九十七圓、株式會社三十萬二千二百二十一圓ナリ。尙之ヲ業態別ニ觀察スレバ商業ニ屬スルモノ最多ニシテ二百二十

三社ヲ算ヘ其ノ資本金ニ千九百九十五萬六千九百八十圓、積立金六百十萬二千九百十六圓、配當金七十萬八千九百四十六圓ナリ。次ハ工業ニ屬スルモノニシテ二百十九、資本金三千六百八十一萬三千百十六圓、積立金三百七十萬一千四百九十四圓、配當金百三十八萬百二十一圓ナリ。

普通銀行 昭和十一年末ニ於ケル普通銀行ハ四行ニシテ其ノ公稱資本金千五百三十一萬五千圓、拂込資本金七百七十六萬六千八百七十五圓ナリ。年末ニ於ケル積立金ハ四百七十七萬五千九百七十五圓ニシテ前年末ニ比シ十九萬五千八百三十九圓ヲ減少セリ。純益金ハ八十七萬二千二百四圓ニシテ前年ニ比シ三萬七千四十三圓ヲ増加セリ。次ニ株主配當金ハ四十九萬九千九百四十八圓ニシテ前年ニ比シ三萬五千五百六十六圓ヲ減少シ、拂込資本金ニ對シ六分四厘ニ當ル年内ニ於ケル現金、預金、貸付金ノ各勘定ノ取扱高ヲ觀ルニ現金勘定ニ在リテハ入金二十一億二百三十五萬五千二百四十一圓ニシテ前年ニ比シ五千二百八十萬七千七百六圓ヲ増加シ又出金二十一億百八十五萬八千三百三十圓ニシテ前年ニ比シ五千二百五十萬一千八百二十二圓ヲ増加セリ。預金勘定ニ在リテハ總預リ高四億二千六百三十四萬二千五百五十九圓ニ達シ年末現在高七千二百二十六萬九千九百九十六圓ニシテ前年ニ比シ總預リ高ニ於テ千二百二十七萬二千三十二圓、年末現在高ニ於テ九十五萬四千七百五十一圓ヲ各増加セリ。

之ヲ口座別ニ示サバ次ノ如シ。

	年内預リ高 (千円)	年末預金高 (千円)
當 座 預 金	233,931	9,303
特 別 當 座 預 金	103,287	16,256
定 期 預 金	76,538	45,403
公 金 預 金	—	—
其 ノ 他	12,586	1,307

貸付金勘定ニ在リテハ總貸出三億七千七百十一萬六千四百四十三圓ニ達シ年末現在高ハ三千四百七十萬三千四百八十八圓ニシテ前年ニ比シ貸出高ニ於テ四千二百三十萬九千九百七十三圓ヲ増加セリ。

之ヲ口座別ニ示サバ次ノ如シ。

	年末貸出高 (千円)	年末現在高 (千円)
證 書 貸 付	1,612	3,747
手 形 貸 付	119,262	16,626
當 座 貸 付	188,542	13,760
コ ー ル ロ ー ン	67,700	570

